

超音波妊娠診断技術を学びました！

平成27年10月26日(月)、家畜人工授精師養成講習会の一環として、畜産経営学科2年生7名が、超音波診断機による牛の妊娠診断技術を学びました。

畜産酪農研究センター芳賀分場の大島特別研究員を講師に招き、超音波診断機の説明と、本校で飼養している牛3頭の妊娠診断を実施していただきました。実施した3頭中2頭で超音波診断機の画面上に胎子が見られ、妊娠が確認されました。

超音波診断機を用いて胎子や子宮、卵巣の様子を見ることができた学生は、「普段見ることができない牛の体の内部を見ることができてすごい！」と感動していました。



超音波診断機の説明を受ける学生



妊娠診断の実演（モニターで確認）